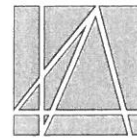


# 清流



## No. 39

●発行 社会福祉法人 かなな会  
〒375-0014 群馬県藤岡市下栗須887-1  
TEL 0274-24-5885 FAX 0274-24-6855  
E-mail kannakai-98@triton.ocn.ne.jp

### 二十年目を迎えて



「かななの里」保護者会長

永井全代

平成最後の年に、かななの里は、二十年目を迎えます。私は会長という責務を二期、四年目になります。これも園長さんを始め、支援員さん保護者の方々の協力のお陰だと思っております。

娘は自閉症で、入所して早いもので、十五年目になります。当初は動きも活発で、利用者さんの洋服に「ゴミ」が付いているのが気になったり、腕時計を触るなどのこだわりがありました。しかし、以前より成長した事が一つ有りませす。帰省時に、園に置いて置く物と、家に置いておく物の区別ができるようになったことです。大好きな帽子、メガネ、マスク等、園に置いて、家に帰れるようになりました。

こんな事が出来るようになったのも、毎日指導を続けて下さる支援員さんのお蔭だと、本当に有り難く思っています。また、協会主催の、知的障害者施設職員による研究発表会では、かななの里は、連続で最優秀賞を、六回、優秀賞を一回受賞しました。この事

を知った他の施設の保護者さんが、「かななの里は、素晴らしい支援員さんがいるのですね」と声を掛けて誉めてくださいました。とても誇らしくすごいです。とても誇らしく、これも支援員さんが真剣に利用者一人一人のニーズにあった支援に取り組んでおられるお蔭だと、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。

保護協のスローガン、「利用者の幸せを願い、保護者の連携を高め、支援員との絆を深めよう。」この言葉を胸に、これからの、かななの里の発展に、保護者として何が出来るかを考え一歩一歩、皆様方と協力しながら進んで行きたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



保護者会旅行  
H30.10.15 (栃木)

### ..... かななの里 平成30年4月~9月までの主なできごと .....

- 4月
  - 開所記念日、辞令交付式(2日)
  - 29年度保健衛生管理委員会(2日)
  - しのめ信金藤岡営業部絵画展(1か月)
  - ケース会議始まる(9日)
  - 保護者会総会(27日)
- 5月
  - 小野支部社協慰問(1日)
  - 春季帰省(25、26日)
  - 大掃除(3、5日)
  - 特定業務者健診(14、28日)
  - 簡易専用水道検査(21日)
  - DEET研修(21日)
  - 春の健診(31日)
  - 第1回かなな会理事会(21日)
  - 第3者委員会(21日)
- 6月
  - 藤岡市障害者スポーツ大会(群馬医療福祉社看護学部 3日)
  - 歯科検診(7日)
  - 第19回藤華祭(9日みかぼみ館)
  - 第1回かなな会評議員会(15日)
  - 東吾妻手をつなぐ育成会親の会見学(22日)
  - 避難訓練(27日)
- 7月
  - 救急法講習会(20日、2回目9月、3回目10月)
  - 給食設備点検、指導(24日)
  - 藤岡特別支援学校保護者、教員見学(25日)
  - 第20回かなな祭(納涼祭28日)
- 8月
  - 夏季特別研修(安中2、3日)
  - 消防点検(9日)
  - 耳鼻科健診(7日)
  - 夏季帰省(12、16日) その間、居室消毒、電気点検、害虫駆除
  - ポイラー点検
  - 高崎特別支援学校保護者、職員見学(21日)
  - 県心障センター職員来園(22日)
  - 自閉症カンファレンス(25、26日)
  - 第2回理事会(27日)
- 9月
  - チャレンジウィーク(北中2年生2名、3、7日)
  - 福祉パレード(11日)
  - ナイスハートフェア(11、13日)
  - 骨粗鬆症検診(14日)
  - 非常食メニュー実施(昼食) (同)
  - 藤岡地区民生委員見学(同)
  - 県障害者スポーツ大会(16日) 赤堀利用(泊旅行(2班、18、19日)
  - 敬老の祝い(65歳以上男子3、女子4前立腹健診(21日)

### ..... 第19回 藤華祭 平成30年6月9日 .....



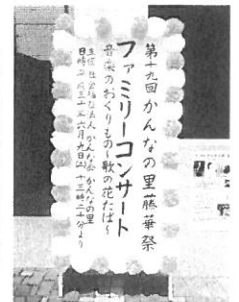
いつも大好評「じゃがいも販売」



アンサンブルディヴェルターズのみなさん



ミュージカル  
「くみ割り人形~かななバージョン」



### 「DEET研修に参加して」

かなな会統括主任  
宮前寿美

2018年5月21日に職員を対象とした研修として、かななの里会議室で、「障害平等研修」(DEET)が行われました。自分の考えで意見を出し、考えを変え、また、その先をイメージする考え方を柔軟な視点であたり前に見ていく事をディスカッションしながら進めていくものでした。上手にコントロールして下さったのは藤岡市出身の上元由美さんでした。目標はこの研修終了後には「自分は、藤岡市の社会福祉施設(かなな会)が障害者を含むすべての人にとって参加、運営しやすくなるよう行動する」でした。

「障害って何?」との意見交換からスタートし、車椅子の人が階段を上がらなければ入れない、沢山の物が陳列してあるお店のイラストを見て、障害は「どこ」にある?を考えてみる等でした。同僚たちと意見交換をすると、「店の入り口を階段下に作る」「キヤタピラー付きの車椅子に乗る」「手伝ってくれそうな人に声をかける」「店の陳列を整頓し、車椅子で見やすい動きが出来るコースを作る」「大きなウ

インドー越しに外から指差し、店員さんに品物を持って来てもらい吟味する」等、さすが同僚たちは障害自体に目を向けるのではなく、「ここを、こう変えれば・・・」と、当たり前のように周囲の環境など、変え得るものを次々に見つけ出し、障害をあきらめようといった意見は1つも出ませんでした。

この研修は、「障害は障がい者が努力して解決すべき」から「障害は周りの環境をみんなに変えていくことで解決していける」という意識の变革をもたらせることに気付いてもらおうだそうです。

※障害平等研修 (DEET) とは Disability Equality Training の略で、アシリテーターとの対話、視覚教材とグループワークを活用したワークショップ。



## かななの里

平成30年4〜9月

6/27 防災訓練



4月 しのめろピエ展

9/11 ナイスハートフェア  
相原さんテープカット



7/28 第20回かなな祭  
琉球国祭り太鼓

7/28 第20回かなな祭  
フラダンス



7/20 救急法講習会

9/9 1泊旅行  
ディズニーランド



9/9 1泊旅行  
筑波宇宙センター

9/16 県障害者スポーツ大会  
(赤堀)



9/4 非常食  
・わかめごはん  
・鳥肉トマト煮  
・クリームシチュー

藤岡市福祉支援センター

もくせい

〈生活介護事業〉

(生活班・作業班)

生活介護作業班の特徴は何と言っても「生活介護」という側面と1日5時間働きその対価として報酬を得るとい「労働者」としての側面を兼ね備えている点です。各業者様より依頼された作業を正確に仕上げ期日内に納めることに誇りとプライドを持って取り組んでいます。また、日々の暮らしの中に「読み・書き・計算」などの「学び」を取り入れたり、調理や手芸・買い物などの時間を設け、張り合いのあるより豊かな生活の実現を目指しています。

(記：生活支援員 安積美紀)



〈就労継続B型事業〉

(就労班・作業班)

就労継続支援B型事業には、就労班5名、作業班15名が所属しています。就労班は、プログラムの一環として、公共交通機関を利用し高崎へ外出しました。事前にバス・電車の時間確認、運賃の払い方やバス停での待ち方、乗り降りの仕方、車内でのマナーなどを勉強し当日は滞りなく各々買い物や食事を楽しむことができました。作業班は、無人契約機の清掃が新たに2店舗追加となりました。こつこつと積み重ねた経験が自信となり忙しくも充実した施設外清掃となっております。

(記：生活支援員 田中 希)



もくせい 平成30年4月～9月の主なできごと

4月

・もくせい保護者会総会(20日)  
・群作連総会(群馬県総合福祉センター21日)

5月

・春季自然観察訓練 (春日部市25日)  
・神流小学校2年生町探検 (31日)

6月

・藤岡市障害者スポーツ大会 (群馬医療福祉大3日)  
・藤華祭(9日)

7月

・平成30年度全国知的障害関係施設長等会議(東京都2・3日)  
・第49回関東地区知的障害福祉関係職員研究大会 (東京都12・13日)

8月

・かなな納涼祭(28日)  
・群馬県知的障害者福祉協会夏季特別研修会(磯部2・3日)

9月

・藤岡市内中学生2名チャレンジウィーク(3日)  
・第46回福祉パレード(11日)  
・あいあいレクリエーション(群馬アリーナ21日)



マロニエ

今年度は9・10月に日帰り旅行が行われました。今回は5グループの中の1つを紹介いたします。午前中は水上のたぐみの里に行き、そば打ち体験、又、打ったそばを昼食として食べてきました。混ぜる・こねる・伸ばす・切る等の様々な工程を行い、利用者さんの意外な一面を発見することが出来ました。午後は沼田の吹割の滝へ行ってきました。事前に下見・シュミレーションをしておくことで、何事にもスムーズに対応出来ましたし、事故無く楽しく行ってきました。



マロニエ 平成30年4月～9月の主なできごと

4月

・開所記念日(2日)  
・花見外出(3日)  
・保護者会総会(18日)  
・カレー作り(29日)

5月

・バーベキュー(25日)  
・藤岡市障害者スポーツ大会(3日)

6月

・歯科検診(6日)  
・第19回藤華祭(9日)  
・避難訓練(27日)

7月

・救急法講習1班(20日)  
・第20回かなな祭(28日)  
※7月と8月で5班に別れてプールor温泉外出を実施

9月

・福祉パレード(11日)  
・ナイスハートフェア見学(11～13日)

9月

・救急法講習2班(14日)  
※9・10月で5班に別れて日帰り旅行を実施



# ポプラ

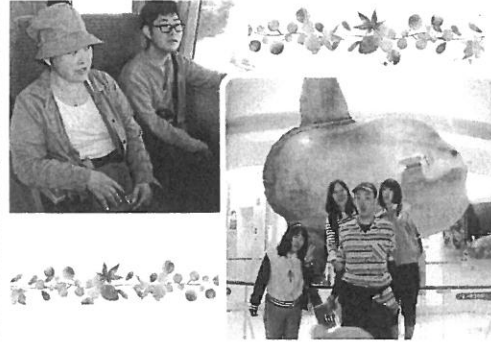
## 「日帰り旅行」

施設長 松井 保隆

日帰り旅行が近付くと、毎日のように天気予報を見てしまいます。日帰り旅行はポプラの中でも人気の行事であり、もちろん雨の日のことも考慮し企画しますが、やはり天気の良い日に出掛けたいからです。普段なかなか行かない場所へ行って遊び、食事で好きなものを選んで、おやつもソフトクリームなど食べます。また、お土産も買えてと利用者さんにとって楽しみな理由はたくさんあります。年に一度の旅行ですので職員もみんなが楽しめるように準備します。「初めての場所が不安」、「普段と違うので予定が分からない」といったことが無いよう下調べをし、その日を迎えます。

今年9月に茨城県の大洗水族館のグループと埼玉県・川越方面へ鉄道で行く旅のグループに別れて出掛けました。水族館では館内は暗いので怖がったりしないかなど心配もありましたが、職員の不安をよそに皆、いつも以上の笑顔で楽しんでいました。お土産もたくさん買っています。川越方面へ鉄道で行く旅のグループも、鉄道好きのメンバーという事もあり、テンション

も高く楽しんでいきます。昼食は少し豪華に食べました。来年も普段とは違う特別な一日が過ごせる旅行にできるようにしたいと思います。



ポプラ 平成30年4月～9月の主なできごと

- 4月
  - ・開所記念日・七輿山花見(2日)
  - ・保護者会総会(19日)
  - ・ガトーフェスタハラダ見学、お好み焼き作り(30日)
- 5月
  - ・5班に別れて昼食外食(21～25日)
- 6月
  - ・歯科検診(6日)
  - ・第19回藤華祭(9日)
  - ・バーベキュー(21日)
- 7月
  - ・プール外出(9～13日)
  - ・カレー作り(16日)
  - ・救急法講習1班(20日)
  - ・第20回かな祭(28日)
- 8月
  - ・かき氷作り(20日)
  - ・五平餅作り(28日)
- 9月
  - ・福祉パレード(11日)
  - ・ナイスハートフェア見学(11～13日)
  - ・救急法講習2班(14日)
  - ・餃子作り(24日)
  - ・日帰り旅行(大洗水族館)25・26日
  - ・日帰り旅行(鉄道旅・川越方面)28日

## アトリエ ART ONと仲間たち展



6/29～7/4 高崎シティーギャラリー

## 沢山の善意の心でつながります

(平成30年4月～9月)

(順不同・敬称略)

- 藤間よしの 坂本佳子
- 竹村折枝 櫻井君江
- 小野支部社協
- 荻野節子 大塚あゆみ
- 飯島幸子 古矢光起
- 茂木要一 浅川節子
- 清水和子 インターゾーン
- 佐藤隆孝(新極真空手、佐藤道場)
- 近藤梅子 加部善子
- 飯塚照代
- 藤岡地区民生委員・民生児童委員

## かなの里 平成30年4月～9月

### 〈事故報告〉

計35件

内訳	薬の誤薬・落葉等	12
	器物損壊	5
	転倒	4
	加害	4
	所在不明	1
	その他	9

(異物混入等の厨房の事故5  
紛失1取り忘れ1車外へ出る1不明のけが1)

昨年前期より10件多かった。特に9月で10件もあり、行事等の多忙な月に関係していたと思われる。投薬時の基本を再確認する。厨房職員のミスもめだつた。事故報告を出すことにより、少なくしていきたい。予測不可能で片づけない。安全・安心を家族は十分期待していることを常に念頭に置く。

### 〈相談・苦情受付〉

計3件

内訳 保護者からの要望・苦情のみだった。職員への対応に対する不満であり、納得のいくよう丁寧に説明させてもらった。

### (後)集(編)

かなの里の花壇でもコキアが赤く染まってきました。去年数株しかなかったのですが、種がこぼれて、今年はおちこちに沢山丸い株が見えます。明るい陽ざしを好み、いっぱい太陽を浴びた株は、まっ赤に、日陰のはあまりよい色には染まっています。

一般にはほろつき草、帯木の名前で知られ、枯れた枝はホウキに利用されます。昨年小さいながら素敵なほつきに、利用者と共に職員が変身させました。コキアという珍しい名前もすっかり浸透しましたが実がトンプリとして、刺身や酢の物などの付け合わせに使われ、畑のキャビアなどとたとえられていたことは知りませんでした。きつと来年はもっと沢山の株があちこちに見られるのではと、楽しみにです。(N.S.)



ほうきをつくりました

